

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成30年1月15日

協議会名: 東金市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
東金タクシー株式会社	デマンド交通 (東金市乗合タクシー) 市内全域	○利用促進策及び認知度向上については、広報誌やHPへの掲載、各地区へのパンフレットの配布、地域に出向いての出前講座の実施及び各地区公民館に設置している周知用の横断幕の新調などにより周知徹底を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された	B 【目標数値】 1日当たり利用者数 50人 (前回目標 50人) 【結果】 1日当たり利用者数 48.3人 (H28.10～H29.1まで46.9人) (H29.2～H29.9まで48.9人) H29年2月より利用が集中する午前8時～10時まで運行車両を一台増車する施策を行い、予約不成立件数の減少を図り利用者増加に繋がったが、目標数値は達成することができなかった。 【理由として考えられること】 ・利用希望が集中し、予約が取れないことがある。 ・乗合率が伸びていない。 ・無断での予約キャンセルが発生している。	○システム改修により運行計画の効率化及び乗合率向上に努めていき利用者の増加を目指す。 ○無断キャンセルの抑止のため警告ポップをタクシー内に掲示する。さらに、無断キャンセル常習者には適宜電話にて直接警告を促していく。 未だに予約不成立者は多いため、運行事業者と更なる増車の協議を進めつつ、システム改修及びキャンセル抑制による運行計画の効率化を図ることで1日当たり利用者数50人達成を目指す。
南総タクシー株式会社					
関口タクシー株式会社 (H28.10月末に廃業)					
小川タクシー株式会社					
仲田タクシー株式会社 (H29.8月より参入)					